

わかみや 家庭学習の おすすめ

家庭学習の習慣を身につけるために



学習時間の
学年めやす

- 学習を始める時間を自分で決めよう。
- 家に帰ったら、早めに学習しよう。
- 途中で遊ばずに、集中して学習しよう。
- 学習する場所の整理、整とんをしてから始めよう。

1年
10分

2年
20分

- やり遂げられるように声掛けし、励ましましょう。
- 子どもがやった内容に目を通し、ほめてあげましょう。
「最後まで頑張ったね」
「自分でできたね」
- 学習中は、そばで見守ってあげましょう。

3年
30分

4年
40分

- 学習する前に、自分で宿題を確認させましょう。
- 必ずやり遂げられるように、励ましましょう。
- 子どもがやった内容に目を通し、ほめてあげましょう。
- 子どもが質問したら、できる範囲で答えてあげましょう。

5年
50分

6年
60分

- 自立心をはぐくむために、「やればできる」と励ましましょう。
- 思考を伴った学習が増えます。宿題以外の学習計画を立てるなど、自分の家庭学習に見通しを持たせて、見守ってあげましょう。

宿題のほかに は どんな勉強ができるかな？

1・2年生	3・4年生	5・6年生
<ul style="list-style-type: none"> ○かん字やも字やけいさんのれんしゅう ・かん字や文字をかくれんしゅうをとおして、正しくおぼえることができます。 ・ドリルをつかって、なんかいもくりかえしれんしゅうすることがだいじです。 ○音読のれんしゅう ・おんどくカードをつかって、こくごのきょうかしよを大きなこえで正しくよみましよう。かかれていることがよくわかるようになります。 ○につき ・一日のできごとをおもいだしてかいてみましょう。はじめは、みじかい文でもなれてきたらすこしずつながい文をかきましよう。 ○学こうでべんきょうしたことをいえでも ・べんきょうのふくしゅうやせいかつかでべんきょうした、おてつだいなど。 	<ul style="list-style-type: none"> ○漢字や計算のくり返し練習 ・漢字、計算、スキルアップドリルを使ってくりかえし練習し、しっかりと漢字を覚え、正しく計算できるようにましよう。 ○音読の練習 ・文章を声にだして、正しくすらすらと読めるように練習ましよう。また文章に応じて、場面を想像し、工夫しながら読ましよう。 ○日記 ・一日の中で、心に残ったできごとについて文章をかきましよう。様子がわかるようにくわしく書くことが大事です。 ○学校で勉強したことを活用 ・たとえば、意味がよくわからない言葉が出てきたら、辞書で調べたり、算数の勉強を身のまわりのもので考えたりすることができるようましよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○漢字や計算のくり返し練習 ・漢字ドリルで、漢字を正しく覚えられたか確かめながら練習ましよう。計算ドリルやスキルアップは、目標を決め最後まで取り組み自分で丸付けをましよう。間違えた問題は、なぜ間違えたのか振り返りもう一度やりましよう。 ○音読の練習 ・速く読んだり、初めて見る文章でも間違えずに読むことができるように練習ましよう。 ○日記 ・一日を振り返り、学校や生活の中の出来事で、自分の思いなどを書きましよう。 ○学校で勉強したことの復習・発展 ・学習したことを復習したり、次に学習する内容を予習したりましよう。また、興味をもった内容について発展的に考える学習にも取り組みましよう。